

# 【取組結果】

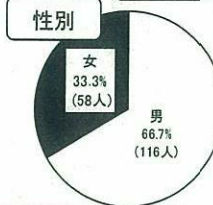
## 参加企業の概要

従業員数	1~5人	6~10人	11~20人	21~30人	31~40人	41~49人	合計
企業数	1	2	4	3	1	1	12



## 参加従業員の状況

- 参加企業: 12社(対象従業員252名)
- 参加に同意された方: 179名
- 事前アンケート提出数: 174名(回収率97.2%)
- 事後アンケート提出数: 157名(回収率87.7%)



年代  
 30歳代が24.7%で最多、次いで50歳代が22.4%

職種  
 製造・組立・包装などの生産技能職が30.5%と最多。

## 保健指導の実施状況

- 保健師が各企業へ出向いて実施
- 集団健康教育  
 131人実施(参加率75.3%)
- 個別保健指導(面接による指導)  
 II段階(1回面接) 32人実施(実施率61.5%)  
 III段階(2回面接) 20人実施(実施率83.3%)

## 階層化の状況

階層	総数(n=174)	男(n=116)	女(n=58)
I段階	40.2%(70人)	27.6%(32人)	65.5%(38人)
II段階	29.9%(52人)	37.1%(43人)	15.5%(9人)
III段階	13.8%(24人)	19.8%(23人)	17.2%(10人)
要医療	15.5%(27人)	14.7%(17人)	1.7%(1人)
不明	0.6%(1人)	0.9%(1人)	

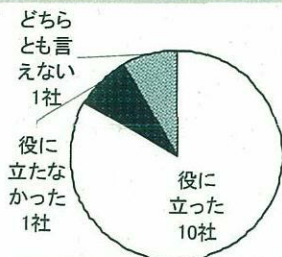
□ I段階 □ II段階 □ III段階 □ 要医療 ■ 不明

【階層化について】健診データのない場合は、地域産業保健センターの医師と相談の上階層化を行った。  
 I段階: 現状の状態を維持してもらおう (標準的な健診・保健指導プログラム(暫定版)の情報提供レベルに相当)  
 II段階: 保健指導の必要性がある方 (標準的な健診・保健指導プログラム(暫定版)の動機づけレベルに相当)  
 III段階: 保健指導の必要性の高い方 (標準的な健診・保健指導プログラム(暫定版)の積極的支援レベルに相当)  
 要医療: 健診データで要精密検査、要医療の結果の場合及びアンケートで治療中であることが把握できた者

# 【評価の概要(事業主)】

## 事業への満足度

回収数: 12社(回収率100%)

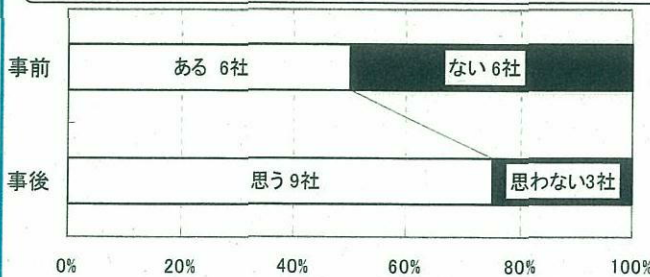


参加して良かったこと 選択式、複数回答

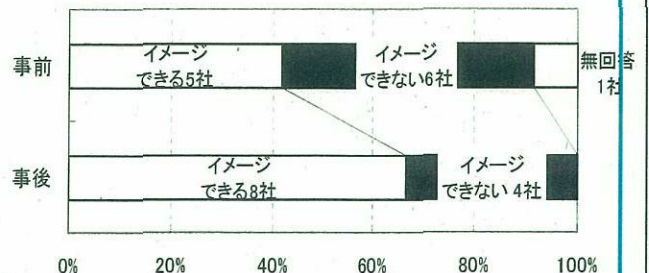
- 「実際に従業員が生活習慣改善をしようとするようになった」 8社
- 「健康診断の結果の分析や保健指導をしてもらえた」 7社
- 「肥満・糖尿病やその予防について知識が得られた」 7社
- 「職場において予防のためにできることから取り組んでみようと思えた」 7社

## 事業参加前後の変化

### 職場における肥満・糖尿病予防への関心・意欲の有無



### 職場における従業員の肥満・糖尿病予防がイメージできるかどうか



(事前アンケート)  
 職場において従業員の肥満・糖尿病予防のために、「何かやらなければならない」「何かやった方がよい」と過去に考えたことや、現在考えることがあるか？  
 (事後アンケート)  
 職場において従業員の肥満・糖尿病予防のために、「何かやらなければならない」「何かやった方がよい」と思うか

「健診・保健指導」「職場環境」「事業場外資源の活用」に関して、取組状況を事前事後で質問(計13問)したところ、特に「健診・保健指導」に関する取組状況が良い方向に変化した。